

多要素認証設定マニュアル（学生用）

1 - 事前準備

多要素認証について

多要素認証とは、ウェブブラウザを利用したOffice365のサインインにおいて、「IDとパスワードによる認証」に加えて、「**本人しか行えない追加の認証**」を行うことで、認証を強化し、悪意のある者による不正なサインインを防止するための方法です。本学では、2019年8月5日（月）より、学生に対して、多要素認証を導入することが決定しました。

多要素認証適用対象システム

Office365（YNUメール）で提供しているメールアドレスの内、メールアドレスが ***@ynu.jp となっている全てのメールアドレスが適用対象です。

Office365へのサインインにおける多要素認証適用条件

多要素認証は、『自宅や外出先等、横浜国立大学キャンパス情報ネットワーク外からOffice365にサインインする場合』、あるいは、『スマートフォン(LTEなどのキャリア回線から利用)からOffice365にサインインする場合』に適用されます。キャンパス情報ネットワーク（ただし、eduroamを除く）に接続してOffice365にサインインする場合は、多要素認証は自動的にスキップされます。

【重要】

情報基盤センター側で、多要素認証を有効化した後の初回接続は、キャンパス情報ネットワーク内からの接続でも、全ての***@ynu.jp メールアドレスに対して、多要素認証の設定が求められます。多要素認証がスキップされるのは、それ以降、キャンパス情報ネットワークからアクセスした場合になります。

マニュアル：以下の4つのマニュアルに分かれています

1 - 事前準備（このマニュアルです）

2 - スマートフォンアプリによる認証

2-スマートフォンアプリによる認証 か、
3-電話による認証 かをお選びください。

3 - 電話による認証

4 - Outlook等のメールソフトを使う場合

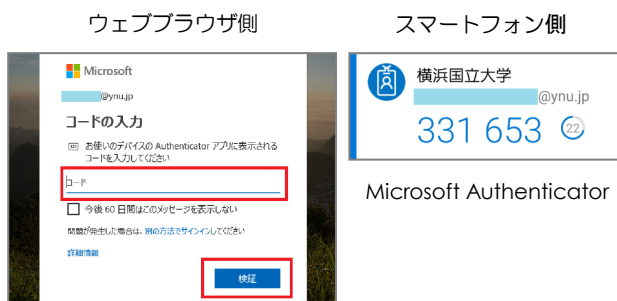
学外でメールソフトを利用する方は必須

2種類の『本人しか行えない追加の認証』の方法

Office365では、『本人しか行えない追加の認証』としていくつかの方法がありますが、本学では、以下の2つの方法を提供しています。

A. モバイルアプリに表示される確認コードをメールのサインイン画面に入力して認証する

スマートフォンにインストールしたモバイルアプリ（Microsoft Authenticator）を起動すると30秒ごとに変化する「確認コード」が表示されます。この確認コードをメールのログイン画面に入力します。

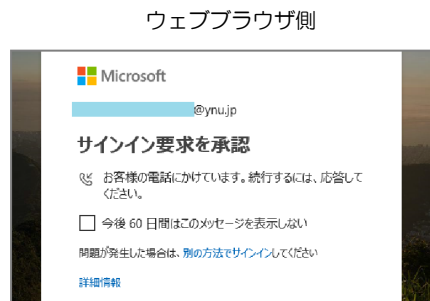


多要素認証の設定を行う前の事前準備

- [1] スマートフォンアプリ「Microsoft Authenticator」が必要となります。
Androidスマートフォンの場合 ⇒ Google Play
iPhoneの場合 ⇒ App Store
から「Microsoft Authenticator」を事前にインストールしてください。
- [2] 『多要素認証マニュアル 2-スマートフォンアプリによる認証』を事前に読み、設定の流れを把握しておきます。
- [3] 設定を開始します。

B. 電話(スマートフォン、携帯電話、自宅の固定電話、職場(大学)の電話等)で認証する

スマートフォン等にかかってくる電話を受け、日本語音声ガイダンスに従って、追加の認証を行います。



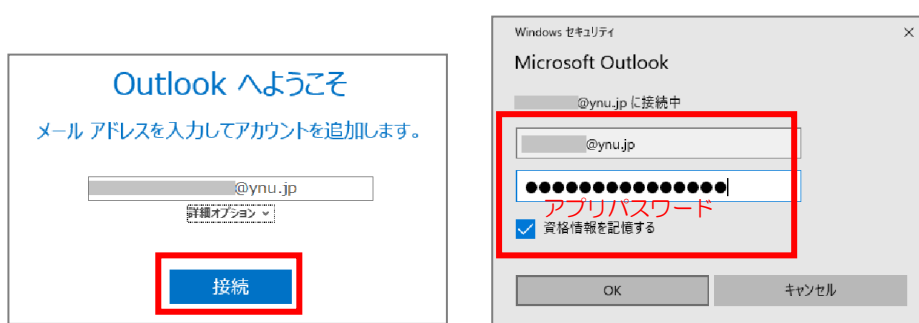
多要素認証の設定を行う前の事前準備

- [1] 認証に使う電話番号（スマートフォン、携帯電話等）を事前に決めておきます。
- [2] 事前に、『多要素認証マニュアル 3-電話による認証』を事前に読み、設定の流れを把握しておきます。
- [3] 設定を開始します。

Outlook、Thunderbird、Apple Mail等のメールソフトを利用する場合

ウェブブラウザではなく、Outlook、Thunderbird、Apple Mail等のメールソフト（多要素認証が取り扱えないアプリケーションソフト）を利用してOffice365にアクセスしてメールの送受信を行う場合は、通常のパスワードではなく、「アプリケーションパスワード」という専用のパスワードを利用します。そして、この「アプリケーションパスワード」を入手するには、多要素認証の設定が必要となります。

Outlookでの設定例



事前準備

- [1] 利用する多要素認証の方法を以下の2つの中から、選択します。
 - (1) モバイルアプリ（Microsoft Authenticator）に表示される確認コードをメールのログイン画面に入力する。
 - (2) 電話（スマートフォン、携帯電話等）で認証する。
- [2] 『多要素認証マニュアル 4 - Outlook等のメールソフトを使う場合』を読み、設定の流れを把握しておきます。
- [3] 設定を開始します。